

抵抗変化特性

【抵抗変化特性】

軸（レバー）を規定の位置に置き、規定の端子間（端子1と2との間または端子2と3との間）の電圧を測定し、端子1と3との間の電圧に対する百分率を算出する。

参考：回転角度（移動量）に対する抵抗変化の基準は、次のとおりである。

